データウェアハウスソリューションとエンタープライズデータインテグレーションハブ

伏見信也*　禰津幸吉**
塩尻浩司**
安藤隆朗***

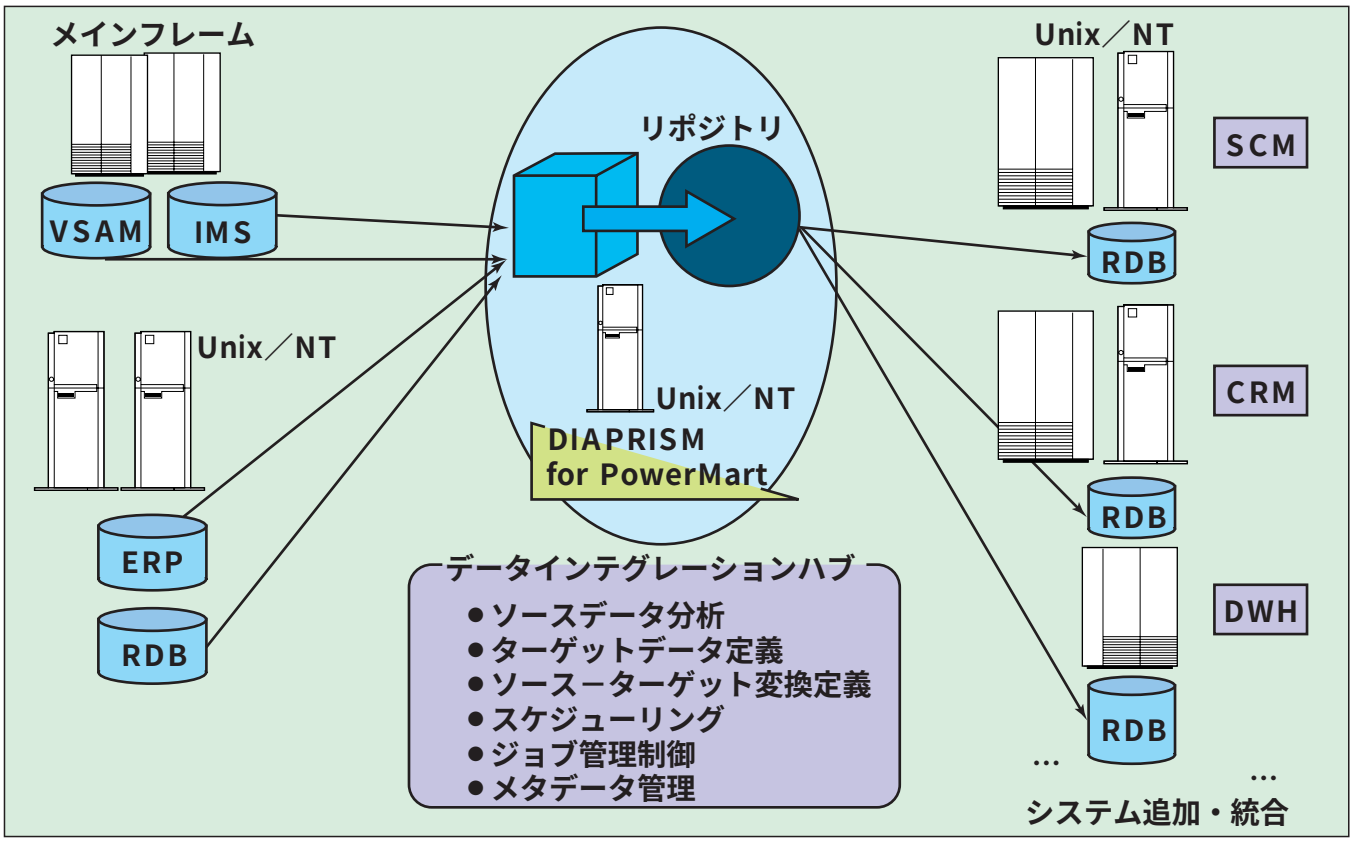
要　旨

今日，企業内には，ホストコンピュータを始め，クライアント／サーバ，ERP，Webサーバ等，種々雑多なシステムが混在している。この結果，企業のIT部門は，これらの異なるシステムに対し個別対応を余儀なくされており，一方，データウェアハウス等の経営システムサイドからのニーズに対し企業内に分散するデータの横断的な活用を可能とするシステム構築を早急に求められている。

このたびデータウェアハウス分野で米国及び欧州の大企業で多くの実績を持つインフォマティカ社と共同で製品化を行った“Enterprise Data Integration Hub”は，これらの企業情報システムの課題に対し分散するプラットフォームを一つの大きなシステムとしてとらえ，既存のデータをそのまま生かしながらデータ活用の目的に合わせてデータの収集と配信が可能となる。

“Enterprise Data Integration Hub”を利用してシステム構築・運用を行うことにより，既存システムを効果的に活用した拡張性のある柔軟なシステムが短期に実現可能となる。

また，三菱データベースプロセッサ“DIAPRISM”の世界最高速のハードウェアソート技術との融合によるDataHubエンジンの製品化により，エンタープライズレベルに必要とされるハイパフォーマンスでスケーラブルなデータウェアハウスソリューションの提供を可能としている。



Enterprise Data Integration Hubを利用したエンタープライズシステム

Enterprise Data Integration Hubは，メインフレームやクライアント／サーバシステム，ERP上に散在する業務データをデータウェアハウスやサプライチェーン計画，カスタマーリレーションシップマネジメントなどに対応するシステムにハイパフォーマンスに統合・配信可能とするシステムミドルウェア製品である。